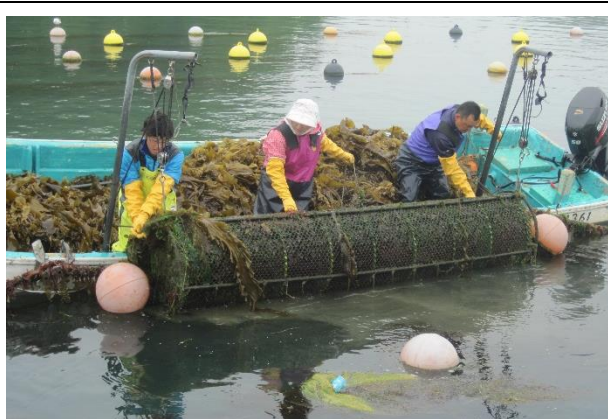


# 「浜中養殖うに」とは

「浜中養殖うに」は、海中に沈めた養殖かごの中で地元産の昆布を与えて稚ウニから育成しています。

浜中町沿岸の昆布は、浜中の自然を形成する霧多布湿原及び大小の湖沼から流れ出る豊富な栄養分により良質な昆布が繁茂し、また、生産量も国内有数を誇っています。

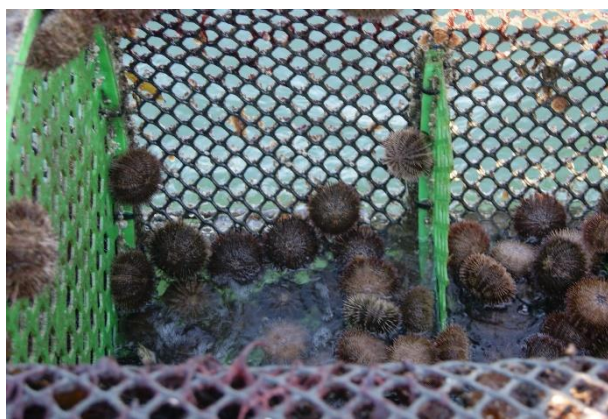
この良質な昆布のみを与えられ育った「浜中養殖うに」は、雑味が無く、その味は格別な一品となっており、その品質は、市場でも高い評価を得られています。



うにに昆布を与える様子

養殖かごの中に餌となる昆布を入れて  
います。

昆布は、根が抜けて海岸に漂着した  
もの（拾い昆布と呼ばれる）や昆布漁  
で採ってきたものを使用しています。



養殖かごの中の様子

養殖かごは中で仕切られ、複数の小  
部屋で構成されています。

うには、養殖かごの中に入れた昆布  
のみを食べて成長します。



出荷される浜中養殖うに

「浜中養殖うに」は、味や色調にば  
らつきがなく品質が良いことから、市  
場では高値で取引されており、大変高  
い評価をいただいています。